

# 建築基準法第 12 条点検業務仕様書

## 1 業務内容

建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）第 12 条第 2 項及び第 4 項に基づく点検を行うもの。

## 2 点検内容

### （1）建築物の定期点検

ア 建築物の敷地及び構造

### （2）建築設備等の定期点検

ア 換気設備

イ 排煙設備

ウ 非常用の照明装置

エ 給水設備及び排水設備

## 3 点検の実施

### （1）点検の方法及び結果の判定基準

ア 建築物の定期点検

建築基準法第 12 条第 2 項に基づく告示第 282 号（以下「告示第 282 号」という。）

イ 建築設備等の定期点検

建築基準法第 12 条第 4 項に基づく告示第 285 号（以下「告示第 285 号」という。）

### （2）実施期間及び点検頻度

ア 建築物の定期点検

令和 7 年度から令和 11 年度までの間、3 年以内に 1 回ずつ点検を実施

イ 建築設備等の定期点検

令和 7 年度から令和 11 年度までの間、各年度に 1 回ずつ点検を実施

ウ 点検の日程は、事前に発注者と協議のうえ決定すること。特に最終年度の点検実施、調査結果表等の提出については注意すること。

### （3）点検実施者

ア 建築物の定期点検

一級建築士若しくは二級建築士又は建築物調査員

イ 建築設備等の定期点検

一級建築士若しくは二級建築士又は建築設備等検査員

## 4 調査結果表等の提出

告示第 282 号及び告示第 285 号に規定する調査結果表、調査結果図及び関係写真を作成し、発注者に 1 部提出すること。